

No. 383
2003年
6月

OR学会だより

福岡 日本オペレーションズ・リサーチ学会
〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-10 学会センタービル3階
電話(03)3815-8351 代 Fax(03)3815-8352
<http://www.orsj.or.jp/>

● 第50回シンポジウム

日 程：9月9日(火)

場 所：九州大学国際研究交流プラザ（西新プラザ）
（福岡市早良区西新2丁目16）

実行委員長：川崎英文（九州大学）

テーマ：「OR と数学」

事前振込み参加費：正・賛助会員 3,000 円，学生会員
1,000 円，非会員 4,000 円

当日申込み参加費：正・賛助会員 4,000 円，学生会員
2,000 円，非会員 5,000 円

*事前振込みの方法につきましては，本大会が近づき
ましたら本誌でお知らせいたします。

講演者と講演題目（アイウエオ順）：

(1)「極値問題とニュートン図形」

岩崎克則（九州大学大学院数理学研究院）

(2)「制御差分方程式について」(仮題)

岩本誠一（九州大学大学院経済学研究院）

(3)「最適化における共役点理論概要」

川崎英文（九州大学大学院数理学研究院）

(4)「分割 (Splitting) 問題について」(仮題)

藤田敏治（九州工業大学工学部）

同時開催：世界初の折り紙博士川崎敏和氏の作品展示

問合せ先：〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1

九州大学大学院数理学研究院

川崎英文 Tel. 092(642)2767

E-mail: kawasaki@math.kyushu-u.ac.jp

● 平成 15 年秋季研究発表会

日 程：9月10日(水)，11日(木)

場 所：福岡大学（福岡市城南区七隈八丁目 19-1）

実行委員長：斎藤参郎（福岡大学）

特別テーマ：「アジアに広がる OR」

近年のアジアの経済，社会の急激な変化には，目を
みはるものがあります。とりわけ，中国の WTO 加
盟以後，日本企業をはじめとする多くの企業の中国市
場をにらんだ動きが活発化しています。アジアに開か
れた都市，福岡は，東京へ行くよりも，ソウルのほう
が近く，上海への距離も東京とほぼ同じです。

人や企業活動が容易に国境をこえ，急激にグローバ
ル化する社会において，アジアの産業界行政界ではど
のような意思決定がなされ，意思決定の科学といわれ
る OR にどのような活躍の場面があるのか，アジア進
出をにらんだ産業界に日本の OR がどのように寄与で
きるのか，グローバルな産学官連携の視点から発表し
ていただき，アジアのゲートウェイシティ福岡でグロ
ーバルな産学官連携の視点から発表していただき，展
望してみたいと思います。

発表申込締切：6月20日(金)

申込書およびアブストラクト送付先：

〒814-0180 福岡市城南区七隈 8-19-1

福岡大学経済学部

梶井昌邦（かこい まさくに）

Tel. 092(871)6631（内線：4121）

Fax. 092(874)6830

問合せ先：or_qshu-info@qbic.fukuoka-u.ac.jp

*上記宛先への研究発表申込書，アブストラクト，及
び著作権承諾書の提出をもって申込受付とします。

*発表申込みの詳細は，下記 URL にてお知らせして
います。

URL: <http://or2003.econ.fukuoka-u.ac.jp/>

● 国際会議案内

・「APORS 2003」

アジア太平洋地域各国の OR 学会の合同組織である
APORS (Asia-Pacific Operational Society) の国
際学会である APORS-2003 が下記の要領で開催さ
れます。わが国からも多くの参加者が参加されま
すよう，期待されております。皆様の積極的なご参加
をお願いいたします。

日 程：12月8日(月)～11日(木)

場 所：New Delhi, INDIA

アブストラクト締切：3月31日

フルペーパー締切：6月30日

問合せ先：APORS 事務局長 大山達雄

*詳しくは，www.apors2003.com をご覧ください。

● 研究部会・グループ開催案内

〔待ち行列〕

・ワークショップのご案内

日 程：6月19日(木)、6月20日(金)

場 所：ハイブ長岡 (長岡市寺島315番地)

Tel.0258(27)8812

(交通：JR長岡駅から、市内循環バス(大手口8番線)約20分、県立近代美術館行き(大手口7番線)約15分、タクシー約10分)

*場所に関して、詳しくは<http://www.hive.or.jp>をご覧ください。

テーマ：「新しいトラヒックモデルと性能評価」

共 催：電子情報通信学会 情報ネットワーク(IN)研究会

参加費：資料代4,000円(予定)

懇親会：19日の発表会終了後、懇親会を企画しております。奮って御参加下さい。

懇親会費：4,000円(予定)

問合せ先：奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 笠原正治

Tel.0743(72)5351

E-mail: kasahara@is.aist-nara.ac.jp

プログラム (*は講演者)：

19日 13:00~17:40

13:00

「ユーザの移動性を考慮した無線通信ネットワークにおけるマルチキャストトラヒックに関する解析」

* 岳 五一 (甲南大)

13:25

「W-CDMA 移動通信網に対する基地局配置手法」

* 田中裕顕 (大阪大), 進藤丈二 (NTTドコモ), 米山寛二 (姫路工業大), 石井博昭 (大阪大)

13:50

「RIO キュー制御を用いたアドホックネットワークにおける輻輳時の中継 サービスポリシーの提案」

* オウンチメグ・シャグダル, 張兵 (ATR 適応コミュニケーション研究所), M. N. シラジ (通信総合研究所), 中川健治 (長岡技術科学大)

14:15~14:30 休憩

14:30

「品質制御ネットワークにおけるクラス設計法の検討」

* 川田丈浩, 木村卓巳 (NTT)

14:55

「次世代高速無線リンクにおける統合的スケジューリング機構の提案とその評価」

* 太田好明, 鶴 正人, 尾家祐二 (九州工業大)

15:20

「JGN を介した大規模映像配信プラットフォーム」

* 石丸勝洋 (通信放送機構), 湊 真一, 宮崎敏明 (NTT), 青山友紀 (東大)

15:45~16:00 休憩

16:00 [招待公演]

「インターネット計測における推定技術の新潮流」

* 鶴 正人, 尾家祐二 (九州工業大)

16:50 [招待公演]

「待ち行列システム：情報通信から見た来し方と行く末」

* 高橋敬隆 (早稲田大)

20日 9:30~15:35

9:30

「IEEE 802.3 ah における GE-PON 標準化動向と相互接続のための課題」

* 村上 謙, 横谷哲也, 山中秀昭, 大島一能, 菊地克昭 (三菱電機株式会社)

9:55

「PON システムにおけるメディアアクセス制御について」

* 横谷哲也, 村上 謙, 向井宏明, 大島一能 (三菱電機株式会社)

10:20~10:35 休憩

10:35

「適応変調とスケジューリングを伴う移動体データ通信システム性能評価モデルの検討」

* 福嶋正機, 中村 元, 野本真一 (KDDI 研究所)

11:00

「Front-end Web システム設計・評価におけるランダムモデルの有効性」

* 十河 維 (東京都立科学技術大学大学院), 山崎源治 (東京都立科学技術大)

11:25

「センサネットワークの稼働性に関する検討」

* 土屋利明, 斎藤 洋 (NTT)

11:50~12:50 休憩

12:50

「一般的な自己相関特性をもつトラヒックの性能近似の方法について」

*計 宇生, 藤野貴之, 阿部俊二, 松方 純, 浅野
正一郎 (国立情報学研究所)

13:15

「2次元クラスタリングモデルによるIPパケットト
ラヒックの自己相似性変動解析」

*馬杉正男 (NTT)

13:40

「レギュレータ透過型トラヒックに関する多重化特
性」

*塩田茂雄, 中村 究 (千葉大)

14:05~14:20 休憩

14:20

「移動通信網における呼損率の近似精度に対するユ
ーザー偏在の影響」

*高橋美佐 (高崎経済大), 山田孝子 (電通大), 高
橋幸雄 (東工大)

14:45

「アドホック無線ネットワークの異なる伝送方式に
おけるキャパシティについて」

*樋口陽亮, 小野里好邦 (群馬大)

15:10

「1本の幹線への合流条件を定めた平面トラヒック
のための待ち行列モデル」

*水野信也, 宮沢政清 (東京理科大)

15:35 終了

〔不確実性下のモデル分析とその応用〕

・第8回

日 時: 6月21日(土) 14:00~17:00

場 所: 九州大学経済学部2階中会議室

テーマと講師:

(1)「多段ファジイ推論によるクラシファイヤシステム
の構成と人工株式市場分析への応用」

高木 昇, 時永祥三 (九州大学大学院経済学研究院)

(2)「遺伝的プログラミングを用いたCNNによる拡散
のモデル化と制御への応用」

時永祥三, 富永 淳 (九州大学大学院経済学研究院)

問合せ先: 九州大学大学院経済学研究院 時永祥三

Tel/Fax.092(642)2466

E-mail: tokenaga@en.kyushu-u.ac.jp

● 会合案内

〔第229回新宿OR研究会〕

日 時: 6月17日(火) 12:00~13:30

場 所: 東天紅会議室 (新宿センタービル 53F)

テーマ:「環境 NGOとしてのグリーンピースの活動」
講 師: 木村雅史氏 (特定非営利法人グリーンピー
ス・ジャパン事務局長)

参加費: 3,000円

問合せ先: 日本OR学会事務局

〔第230回新宿OR研究会〕

日 時: 7月15日(火) 12:00~13:30

場 所: 東天紅会議室 (新宿センタービル 53F)

テーマ:「地域情報化とOR」

講 師: 畑 昭彦氏 (社会経済生産性本部, OR学会
前副会長)

参加費: 3,000円

問合せ先: 日本OR学会事務局

● 他学協会案内

他学会等が主催する大会やシンポジウムで当学会が
協賛しているものについては, 原則として主催学会の
会員と同じ費用で参加できますので, 皆様奮ってご参
加ください。

・平成15年度講習会 (協賛)

主 催: (社)計測自動制御学会関西支部

日 程: 6月6日(金) 9:30~17:30

場 所: ハートピア京都 (京都市中京区竹屋町通烏丸
東入る清水町375番地)

問合せ先: 京都大学大学院工学研究科精密工学専攻
樫本哲夫 Tel.075(753)5233

・第33回信頼性・安全性シンポジウム (協賛)

主 催: 財団法人科学技術連盟

日 程: 7月8日(火), 9日(水)

場 所: JAビル (東京・大手町)

問合せ先: 財団法人科学技術連盟 応用システム課
R & MS係

Tel.03(5378)9850 Fax.03(5378)9844

E-mail: re-group@juse.or.jp

・非線形解析学と凸解析学に関する第3回国際会議
(協賛)

主 催: 非線形解析学と凸解析に関する国際会議組織
委員会

日 程: 8月24日(日)~27日(水)

場 所: ヒルトン成田 (千葉県成田市小菅456)

問合せ先: 東京工業大学大学院情報理工学研究科

数理・計算科学専攻 高橋 渉

Tel/Fax.03(5734)3208

E-mail: wataru@is.titech.ac.jp

・メタヒューリスティクス国際会議 (MIC 03) (協賛)

主催：MIC 03 実行委員会

日程：8月25日(月)～28日(木)

場所：京都国際会議場

問合せ先：京都大学大学院情報学研究科

数理工学専攻 茨木俊秀

Tel.075(753)5504 Fax.075(753)4866

E-mail: ibaraki@i.kyoto-u.ac.jp

・第34回国際シミュレーション&ゲーミング学会大会 (ISAGA 2003) (後援)

主催：日本学術会議、

日本シミュレーション&ゲーミング学会

日程：8月25日(月)～29日(金)

場所：かずさアカデミアパーク

(千葉県木更津市矢那1637)

問合せ先：

日本シミュレーション&ゲーミング学会事務局

Tel.045(562)5447 Fax.045(562)6132

● 公募案内

・広島大学大学院工学研究科複雑システム工学

募集人員：教授1名

所属：複雑システム解析・設計論講座 複雑システム解析学教育科目

専門分野：応用数学(解析系)

担当科目：大学院では複雑システム解析学特論，また学部では工学部専門基礎教育として級数と常微分方程式，ベクトル解析，フーリエ級数と偏微分方程式，複素関数論など。

応募資格：博士の学位を有し，工学の分野への応用に
関心があり，博士課程後期の学生指導ができる方

着任時期：平成16年4月1日

提出書類：(1)履歴書(学歴，職歴，学界活動，受賞歴などを含む)，(2)これまでの研究概要(A4用紙2枚以内)，(3)工学への応用を含む今後の研究計画書(A4用紙2枚以内)，(4)研究業績リスト(学位論文，査読付き学術雑誌論文，国際会議論文，著書などに分類)，(5)主要論文10篇(含む著書)以内の別刷り(コピー可)および要約，(6)数学教育に関する抱負

(A4用紙2枚以内)，(7)推薦書

*なお，選考状況により別途書類の提出を求められることがあります。

応募締切：8月29日(金)必着

書類送付先及び問合せ先：

〒739-8527 東広島市鏡山1-4-1

広島大学大学院工学研究科複雑システム工学専攻
岩瀬晃盛

Tel/Fax.0824(24)7590

E-mail: iwase@amath.hiroshima-u.ac.jp

*封筒に「教官応募書類在中」と朱書き，簡易書留で郵送のこと

● 日本技術者教育認定機構 (JABEE) の審査員養成研修の受講者について

今年度から経営工学分野でも，JABEEの技術者教育プログラムの認定審査が開始されます(これまで2年間は試行審査でした)。FMES(経営工学関連学協会)では，既にJABEEの審査員養成研修を受講された方々について，所属する学協会に研修受講済みのご連絡をお願いすることとしました。

誠に恐縮ですが，OR学会会員で，上記JABEE審査員養成研修を受講済みの方々は7月15日までに，OR学会事務局担当者宛ご連絡ください。

連絡先：OR学会事務局 藤木

Tel.03(3815)3351 Fax.03(3815)3352

E-mail: fujiki@orsj.or.jp

● 平成15年度会費納入のお願い(事務局)

平成15年度の会費請求書をお送りいたしましたので，お早めにご送金くださるようお願いいたします。なお，14年度の会費を未納の方は合わせてお支払いくださるよう重ねてお願いいたします。

〔預金口座振替ご利用の方へ〕

預金口座振替をご希望の正会員の方は，学会事務局までTEL，FAX，郵便にてご連絡ください。折り返し預金口座振替依頼書をお送りいたします。